

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【公表番号】特表2017-528889(P2017-528889A)

【公表日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2017-037

【出願番号】特願2017-515883(P2017-515883)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B 37/02 E

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月14日(2018.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

環境を照光するための光を放出する1つ又は複数の照明器具の構成を制御するための制御装置であって、

ユーザによって行われる手動ユーザ入力の指示を受信することと、

カメラによって捕捉される、前記ユーザの少なくとも1つの角膜の少なくとも一部から前記カメラに反射された光によって形成される角膜像を受信することと、

前記照明器具からの前記光に基づいて、前記1つ又は複数の前記照明器具のうち、直接的に前記角膜像内に現れている、又は間接的に前記角膜像を形成する光に寄与している照明器具を識別することと、

前記手動ユーザ入力に応答して、前記1つ又は複数の識別された照明器具の照明を制御することと

を行う、制御装置。

【請求項2】

前記識別することが、前記1つ又は複数の照明器具のうち、直接的に前記角膜像内に現れている照明器具を識別することを含み、

前記制御が、前記手動ユーザ入力に応答して、前記照明器具のうち、直接的に前記角膜像内に現れているものとして識別された照明器具を制御することを含む、請求項1に記載の制御装置。

【請求項3】

前記識別することが、前記1つ又は複数の照明器具のうち、間接的に前記角膜像を形成する光に寄与している照明器具を識別することを含み、

前記制御が、前記手動ユーザ入力に応答して、前記照明器具のうち、間接的に前記光に寄与しているものとして識別された照明器具を制御することを含む、請求項1又は2に記載の制御装置。

【請求項4】

前記制御装置が、前記角膜像内で前記ユーザの視野を決定し、

前記識別することが、前記1つ又は複数の照明器具のうち、前記ユーザの視野内に現れている及び／又は前記視野内の光に寄与している照明器具を識別することを含み、

前記制御が、前記手動ユーザ入力に応答して、前記照明器具のうち、前記視野内に現れ

ている及び／又は前記視野内の光に寄与しているものとして識別される照明器具を制御することを含む、請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記ユーザの視野が、中心領域及び周辺領域を備え、

前記識別することが、前記 1 つ又は複数の前記照明器具のうち、前記中心領域内に現れている及び／又は前記中心領域内の光に寄与している照明器具を識別することを含み、

前記制御が、前記手動ユーザ入力に応答して、前記照明器具のうち、前記中心領域内に現れている及び／又は前記中心領域内の光に寄与しているものとして識別される照明器具を制御することを含む、請求項 4 に記載の制御装置。

【請求項 6】

前記ユーザの視野が、中心領域及び周辺領域を備え、

前記識別することが、前記 1 つ又は複数の照明器具のうち、前記周辺領域内に現れている及び／又は前記周辺領域内の光に寄与している照明器具を識別することを含み、

前記制御が、前記手動ユーザ入力に応答して、前記照明器具のうち、前記周辺領域内に現れている及び／又は前記周辺領域内の光に寄与しているものとして識別される照明器具を制御することを含む、請求項 4 に記載の制御装置。

【請求項 7】

前記制御が、

直接的に前記角膜像内に現れている又は間接的に前記角膜像を形成する光に寄与しているものとして識別されるかどうか、

前記ユーザの視野内若しくは視野外に現れているものとして識別されるかどうか、

前記ユーザの視野内若しくは視野外の光に寄与しているものとして識別されるかどうか、

、前記ユーザの視野の前記中心領域若しくは周辺領域に現れているものとして識別されるかどうか、及び／又は

前記ユーザの視野の前記中心領域若しくは周辺領域内の前記光に寄与しているものとして識別されるかどうか、

の 1 つ又は複数に応じて、前記 1 つ又は複数の識別された照明器具の前記制御を適合させることを含む、請求項 2 乃至 6 の何れか一項に記載の制御装置。

【請求項 8】

前記手動入力が、

ユーザ端末を介して入力される入力、及び／又は

前記ユーザによって行われる身体ジェスチャ

の 1 つ又は複数を含む、請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載の制御装置。

【請求項 9】

前記制御装置が、

それぞれの前記照明器具によって放出される符号化光信号、

前記それぞれの照明器具のスペクトル、及び／又は

角膜像内に現れているときの前記それぞれの照明器具の位置

の 1 つ又は複数に基づいて、1 つ又は複数の識別された前記照明器具それを識別する、請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の制御装置。

【請求項 10】

前記制御が、前記 1 つ又は複数の識別された照明器具の光放出を、更新後の設定に設定することを含み、新たな設定が、前記手動ユーザ入力に基づいて決定される、請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の制御装置。

【請求項 11】

前記制御が、前記 1 つ又は複数の識別された照明器具の光放出を、更新後の設定に設定することを含み、前記制御装置が、前記更新後の設定を自動的に決定するが、前記手動ユーザ入力に応答してトリガされる、請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載の制御装置。

【請求項 12】

前記決定が、前記角膜像でのコントラストの尺度に基づく、請求項1_1に記載の制御装置。

【請求項1_3】

環境を照光するための光を放出する 1つ又は複数の照明器具の構成を制御する方法であって、

ユーザによって行われる手動ユーザ入力の指示を受信するステップと、

カメラによって捕捉される、前記ユーザの少なくとも1つの角膜の少なくとも一部から前記カメラに反射された光によって形成される角膜像を受信するステップと、

前記照明器具からの前記光に基づいて、前記1つ又は複数の照明器具のうち、直接的に前記角膜像内に現れている、又は間接的に前記角膜像を形成する前記光に寄与している照明器具を識別するステップと、

前記手動ユーザ入力に応答して、前記1つ又は複数の識別された照明器具の照明を制御するステップと
を含む、方法。

【請求項1_4】

環境を照光するための光を放出する 1つ又は複数の照明器具の構成を制御するためのコンピュータプログラムであって、コードを備え、前記コードが、1つ又は複数のコンピュータ可読記憶媒体に具現化され、1つ又は複数のプロセッサで実行されるときに、

ユーザによって行われる手動ユーザ入力の指示を受信することと、

カメラによって捕捉される、前記ユーザの少なくとも1つの角膜の少なくとも一部から前記カメラに反射された光によって形成される角膜像を受信することと、

前記照明器具からの前記光に基づいて、前記1つ又は複数の照明器具のうち、直接的に前記角膜像内に現れている、又は間接的に前記角膜像を形成する前記光に寄与している照明器具を識別することと、

前記手動ユーザ入力に応答して、前記1つ又は複数の識別された照明器具の照明を制御することと
を行う、コンピュータプログラム。